

松尾小学校 コミュニティ・スクール(CS)だより



令和4年11月30日発行 No.3

松尾小学校「学校運営協議会」

めざす教師像

「学びの志を持った教師」

発行者：松尾小学校学校運営協議会

電話 0475-80-1456

松尾小学校の第3回学校運営協議会を11月21日（月）に実施しました。今回は、学校ミニ集会も兼ねて、授業参観や協議会が行われました。今回も、委員の方々から様々な意見が出され熟議が行われました。

また、県教育委員会からも7名の方々が来校し、地域連携の実際を視察しました。

第3回学校運営協議会 開催（概要紹介）

【報告】

◆◆学校から

2学期の学校運営および学校行事について

◆委員から

特になし

◆市教委から

事務局員の異動について



【議事】（1）現状について（ミニ集会議題）

（学校から）・学校評価アンケートからあいさつの現状についての報告

【グループワーク】

☞「学校・家庭・地域でしっかりと挨拶ができる子どもたちを育てるためにできること」

<Aグループ>

現状：挨拶は家ではしない。安全指導をしている時も挨拶をしない子どもが多い。

挨拶は家庭教育が一番。学校運営協議会で話題になっているのでPTA活動の中で話題にしよう

◎大人ができてない→子どもができない→今後改善してく流れにするといい

<Bグループ>

地域では挨拶できる人が増えてきている。年が下の子どもは年上の子どもに挨拶しづらい。

年上の子どもから声をかけてもらおうとしやすいのではないかな。

こども園でも挨拶の大切さを教えていく。知らない人に挨拶するのは心配。

知らない人についていけないということも改めて教えていく。

<Cグループ>

低学年から続けることで習慣化する。元気な声で挨拶ができるといい。

地域の中学生はよく挨拶をする。

回覧板や防災無線などで挨拶を奨励したらどうか。

挨拶は社会に出ても大切だということを学ばせていきたい。

<学校から>

子どもの挨拶は、子どもの心を知る手段でもある。

こども園から高校まで明るい挨拶を交わせる地域にしたい



(2) 特色ある学校づくりについて

特色ある学校づくりのためには、教育課程をどうするか、学校行事をどう工夫するか、そしてその実現に向けてどのような職員構成を考えるかの要素がある。

本校では地域の実態に即した職員の任用について意見交換され、それに基づく内容を教育委員会に要望していくこととした。

(3) その他

- ・通学路の安全について：危険個所の除草をどう進めるか。現状は有志が行っている。
今後は、地域（中学校区）で連携するなど、様々な面から検討する。
- ・午後6時の防災無線の音楽はどのような意味があるのか。暗くなって鳴っても子どもたちはもう家に帰っている。帰る頃に鳴らしてほしい。

【授業参観の感想】 ○良かった点 △気になった点

◆子ども達の様子について

- 校舎に入ると清掃をしながら気持ちよい挨拶をしてくれて、素直でのびのびと学校生活を送っている様子が伝わりました。
- △児童がタブレットを使いこなしているか心配である。

◆先生方の様子について

- 電子黒板、一人一人の端末と、積極的に活用している授業が多くみられました。先生方の苦労を思うとすばらしい努力が感じられます。児童を大切にしている雰囲気が伝わりました。

◆校舎・運動場について

- 運動場が整備されていてきれいでした。
- △廊下の広さに驚きました。教室は、30人を超えると狭いように感じました。

◆その他

- ・学校全体に防災・防犯・交通安全の意見を聞いてほしい。
- ・低学年では、タブレットPCも勉強するものではなく遊ぶものになってしまう児童もいてなかなか難しいのかと思いました。



次回の協議会は令和5年2月17日となります。今年度最後の協議会となり、学校評価にもとづく評価等、今年度のまとめとなります。今年度の成果を確認するとともに、来年度に向けての課題等も協議したいと思います。委員の皆さん、次回もよろしくお願いします。また、当日傍聴希望の方は、事務局または学校までご連絡ください。

トピックス



金沢翔子さん直筆の書について、学校運営協議会の協議の中で玄関に飾ってほしいという意見がありました。新校舎建築に伴い地域連携室脇に飾りました。

